

## 特待生課題

### ピアノコース

#### ■実技

次の①、②、③からそれぞれ1曲ずつ選択し、3曲を演奏する。

- ①・F.Chopin: 練習曲 Op.10 または Op.25 (ただし Op.10-3、Op.10-6、Op.25-7 を除く)  
・J.S.Bach: 平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より1曲 (プレリュードとフーガ)。
  - ② J.Haydn、W.A.Mozart、L.v.Beethoven のピアノソナタ全楽章。
  - ③自由曲1曲。(ただし②で選択した作曲家は除く。10～20分程度の曲)。
- ※ 演奏はすべて暗譜で行う。  
 ※ 8小節までの繰り返しを行うかどうかは任意とし、それ以上の小節数の場合は省略する。  
 ※ 当日、時間の都合により、一部を省略させることがある。

### 声楽コース

#### ■実技

自由曲1曲を暗譜で演奏する。歌詞は訳詞ではなく原語とする。ただし、歌曲、オペラ・アリア (オラトリオを含む) とし、オペラ・アリア (オラトリオを含む) を演奏する場合は原調とする。

### 管弦打楽コース

#### ■管楽器

- ※ 演奏はすべて暗譜で行う。
- ※ 8小節までの繰り返しを行うかどうかは任意とし、それ以上の小節数の場合は省略する。
- ※ 当日、時間の都合により、一部を省略させることがある。

#### ●フルート

- 下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。繰り返しはしない。出版社は問わない。
- ・E.Bozza: Image
  - ・S.Karg-Elert: Sonate "Apassionata"

#### ●オーボエ

- 下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。
- ・J.Haydn: Oboe Concerto in C major Hob.VIIg:C1 より第1楽章
  - ・F.Krommer: Oboe Concerto in F major Op.52 より第1楽章
  - ・L.A.Lebrun: Concerto No.1 in D minor より第1楽章

#### ●クラリネット ※使用する楽器はB<sup>b</sup>管とする。

- 下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。
- ・C.M.von Weber: Clarinet Concerto No.1 F minor Op.73 より第1楽章(パールマンカデンツァを含む)
  - ・C.M.von Weber: Concertino Op.26
  - ・G.Donizetti: Studie

#### ●バス・クラリネット

- 下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。
- ・E.Bozza: Ballade for Bass Clarinet and Piano
  - ・Jan Hademann: Spotlights on the Bass Clarinet

#### ●ファゴット

- 下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。出版社は問わない。
- ・K.Stamitz: Bassoon Concerto in F major より第1楽章
  - ・C.M.v.Weber: Bassoon Concerto Op.75 より第1楽章
  - ・W.A.Mozart: Bassoon Concerto in B-flat major K.191 より第1楽章

●**サクソフォン** ※使用する楽器はアルトサクソフォンとする。

下記の中から任意の1曲を選択して演奏する。

- ・ P.Creston : Sonata より第3楽章 (Shawnee 版)
- ・ A.Désenclos : Prélude, Cadence et Finale より Prélude, Cadence (Leduc 版)
- ・ J.Ibert : Concertino da Camera より第2楽章、㉘ Animato molto から終わりまで (Leduc 版)

●**ホルン**

下記の曲を演奏する。

W.A.Mozart : Horn Concerto No.4 K.495 より第1楽章 (カデンツァなし)。演奏箇所は当日指定される。

●**トランペット**

下記の曲を演奏する。

C.Hohne : Slavische Fantasie (演奏箇所は当日指定される)

●**トロンボーン**

下記の曲を演奏する。

F.David : Concerto in E-flat より第1楽章および第2楽章 (演奏箇所は当日指定される)

●**バス・トロンボーン**

下記の曲を演奏する。

F.David : Concerto in B-flat より第1楽章、第2楽章 (演奏箇所は当日指定される)

●**ユーフォニアム**

下記の曲を演奏する。

J.Horowitz : Concerto より第1楽章 (演奏箇所は当日指定される)

●**チューバ**

下記の曲を演奏する。

A.Lebedjew : Concerto No.1 (演奏箇所は当日指定される)

■**打楽器**

●**小太鼓**

1. **小太鼓の課題**

次の曲を小太鼓で演奏する。

A.J.Cirone : Portraits No.6, No.15

2. **マリンバの課題**

次の曲をマリンバで演奏する。

M.Goldenberg : Modern School for Mallet-Keyboards 39 Etudes I ~ III No.1 ~ 3 より当日指定された曲

●**ティンパニ**

1. **ティンパニの課題**

次の①②をティンパニで演奏する。

① 26 インチを用いcにチューニングする。

② S.Goodman : MODERN METHOD for Tympani より Exercise 47 ~ 56 から当日指定された曲を演奏する。

2. **小太鼓の課題**

次の①②を小太鼓で演奏する。

① 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、9つ打ちの中から当日指定されたものを演奏。

② M.Goldenberg : Modern School for Snare Drum より、Roll Exercise 4/4 と Etude 6/8 の2曲のうち当日指定された曲。

3. **マリンバの課題**

全調の音階 (短調は和声的短音階と旋律的短音階) の中から、当日指定された長調と短調を、2オクターブ演奏する。演奏は暗譜で行うものとする。

**●マリンバ****1. 小太鼓の課題**

次の①②を小太鼓で演奏する。

① 2つ打ち

② M.Goldenberg : Modern School for Snare Drum Roll Exercise in 4/4、Etude in 6/8 より当日指定された曲

**2. マリンバの課題**

次の曲をマリンバで演奏する。

J.S.Bach : Sonaten und Partiten BWV1001-1006 fur Violine より Sonata I から Fuga, Presto

**■弦楽器**

※ 演奏はすべて暗譜で行う。

※ 8小節までの繰り返しを行うかどうかは任意とし、それ以上の小節数の場合は省略する。

※ 当日、時間の都合により、一部を省略させることがある。

**●ヴァイオリン**

古典派以降の協奏曲から、任意の1曲を選択し、暗譜で演奏する。ヴァイオリンのパートのみを単独で演奏すること。

**●ヴィオラ**

古典派以降の協奏曲から、任意の1曲を選択し、暗譜で演奏する。ヴィオラのパートのみを単独で演奏すること。

**●チェロ**

古典派以降の協奏曲から、任意の1曲を選択し、暗譜で演奏する。チェロのパートのみを単独で演奏すること。

**●コントラバス**

自由曲1曲を暗譜で演奏する。繰り返しはしない。但し、バロック・ソナタ (Marcello、Giovannino 等) を選択した場合、第1、第2楽章を演奏すること。コンチェルトを選択した場合、第1楽章のみ演奏すること。また、コントラバスのパートのみを単独で演奏すること。

**●クラシック・ギター**

F.Sor : Six Waltzes Op.18 より任意の1曲を選択して、暗譜で演奏する。

**●ハーブ**

7分～10分程度の自由曲1曲を暗譜で演奏する。

## 電子オルガンコース

### ■実技

次の①～②を演奏する。MDRの使用範囲はレジストレーションデータの再生のみ。XG音源は一切使用できない。

※ 使用機種はYAMAHA ELS-02Cとする。

- ① 自作曲または自編曲を1曲暗譜で演奏する。ジャンルは問わない。また、楽譜の提出は求めない。
- ② 次のa) b)の中から1つを選択する。予見時間はどちらも10分程度とし、その間楽器を使用することができる。
  - a) 与えられた、16小節程度の単旋律のテーマに基づいて、変奏を伴った楽曲を即興的に作曲し、演奏する。
  - b) 与えられた、和声を伴うモチーフを使い、後に続く部分を即興的に作曲して演奏する。

## 作曲・サウンドクリエーションコース

### ■実技

#### 1. 作曲

次の①②から選択する。

- ① 自作品の音源を事前に提出する。20分以内のものとし、形式・楽器編成は限定しない。音源のファイル形式は拡張子が「.wav」「.WAV」「.aiff」「.aif」「.afc」のいずれか。録音メディアはCD-R、USBメモリとする（提出された録音メディアは返却しない）。音源の音質も評価の対象となる。
- ② 自作品の譜面を事前に提出する。形式や楽器編成は限定しない。演奏することは求めないが、実際に演奏可能なものに限定する。譜面は返却しないので、手書きの場合にはコピーを提出すること。

### ■和声または作文

次の①②から選択する。

- ① 与えられたバスまたはソプラノの声部により、四声体の和声を作る。試験時間中に楽器を使用することはできない。(60分)
- ② コンピューター・ミュージックに関する基礎的な知識を問う作文。(60分)
  - ◆ 出題例（3題を想定）
    - ・ MIDIとは何かを説明した上で、MIDIによってもたらされる利点を、例を1つ挙げて書きなさい。
    - ・ EQ（イコライザー）とは何かを説明した上で、使い方とその効果を1つ挙げなさい。
    - ・ 商業音楽の流通、販売方法について、近年の動向を踏まえつつ、あなたの考えを述べなさい。